

## 「中学準備講座」カリキュラム (各科目の基本指導内容)

**英語** 英語の学習経験にあわせてスタート地点を設定。アルファベットから中1基本文法までを段階的に予習。  
 ◇アルファベット・ローマ字から中学校の予習単元までを個別の習熟度にあわせてスタート。  
 ◇中1の「先取り英単語」や教科書単元を使用した内容で、スムーズに中学英語への導入が可能。

**算数** 四則計算・分数などの基本計算力の強化と図形・文章題などの重要単元の復習を中心に中1生内容へ。  
 ◇例として「四則計算」+「分数」+「単位あたりの大きさ」→「文字式」「方程式」「比例」のように小学生範囲の基本を総合的に復習することで、中1生での新分野に対してスムーズな対応可能。  
 ◇図形・比例などの重要単元や苦手分野の復習を徹底。先取り学習として「正負の数」を予習。

**国語** 文章量が増える中学校での内容に対して、漢字・語句の習得から読解・表現力の土台をつくる。  
 ◇中学校教科書での長い文章への対応とテストでの解答力を養成。内容読解と表現力を再確認。  
 ◇文章読解の基本となる「漢字・語句」の知識を確認。「漢字ドリル」を使用した総復習も実施。

**理科** 中学校での1分野・2分野の範囲を小学校単元で総復習。新指導要領へも対応。  
 ◇中学校での学習範囲を小学校単元で基礎固め。移行措置の単元にも対応した幅広いカリキュラム。

**社会** 中学生での各分野「地理・歴史・公民」の基本知識を再確認。学習量が増える中学校への基礎を確立。  
 ◇新指導要領で重視されている「地図」の見方を含め、中学社会に対して基本事項を再確認。

## 「中学準備講座」カリキュラム例

	← 冬期 → ← 3学期授業 → ← 春期 → ← 1学期授業 →						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
<b>英語</b>	アルファベット・ローマ字の練習		先取り学習 (英単語学習・あいさつ文)		中学授業開始 [PROGRAM1]	1学期 期末テスト 対策授業	
<b>算数</b>	重点単元復習 計算編	重点単元復習 (面積・体積・早さ・割合など)		先取り学習 [正負の数(基礎)]	中学授業開始 [正負の数～]	1学期 期末テスト 対策授業	
<b>国語</b>	重点単元復習 説明文・物語文・詩・ことばのきまり				中学授業開始 説明文・物語文・詩など		1学期 期末テスト 対策授業
<b>理科</b>	4～6年内容の復習 (実験・観察などを中心に)				中学授業開始 1分野[光] 2分野[植物]		1学期 期末テスト 対策授業
<b>社会</b>	4～6年内容の復習 (地理[地図]・歴史[年表]・憲法・政治など)				中学授業開始 地理[地球の姿] 歴史[人類の登場]		1学期 期末テスト 対策授業